

【ご参考資料】

2016年6月28日
野村アセットマネジメント株式会社

**「野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース/Bコース」の
基準価額の動きと今後の運用方針について**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース/Bコース」(以下、ファンド)の基準価額は、英国の国民投票の結果などを背景に下落し、2016年6月27日現在、Aコース:9,655円(前日比騰落率-5.4%)、Bコース:7,004円(前日比騰落率-5.6%)となりました。

以下に、基準価額の動きをご報告し、次ページ以降で今般の下落の背景と今後の運用方針についてご説明いたします。

1.ファンドの基準価額の推移(期間:2007年3月28日(設定日)~2016年6月27日、日次)

Aコース



Bコース



* 基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

2. 基準価額下落の背景

●英国でEU(欧州連合)離脱の是非を問う国民投票が実施され、僅差で離脱票が上回る

6月23日(現地時間)の英国のEU離脱の是非を問う国民投票は、51.9%対48.1%の僅差ながら、離脱派が多数となり、英国はEU離脱へ向かうことになりました。ただ、今後は離脱交渉が難航する可能性もあり、行方は極めて不透明です。

EU残留の主張をしたキャメロン首相は、与党保守党から多くの造反議員を出し、離脱票が過半数になったことで、求心力の低下を免れず、辞意を表明しました。また、他の欧州諸国でもEU懐疑派が勢力を伸ばす中、EUが結束して移民・難民問題等に対応することは難しいとみられます。英国に留まらず、欧州全体的に政治・経済が不安定化する懸念が広がりました。

●市場は国民投票の結果を巡り急変動

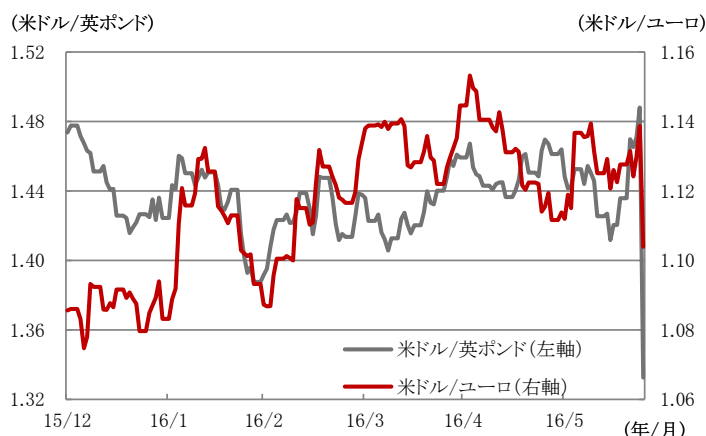
投票の数日前から、多くの世論調査が残留派やや優位との結果を示したことから、市場ではそれまで下落していた英ポンドやユーロが買い戻され、各国の株価も一時、回復の動きを見せました。

しかし、開票が進むにつれ離脱優位が明らかになると、英ポンド、ユーロが急落し、24日には英ポンドは米ドルに対して一時1ポンド=1.32米ドル台まで下がり、1985年9月以来の安値を記録しました。リスク回避先として円が買われ、2013年11月以来初めて、一時1米ドル=100円を割り込みました。

また、リスク回避の観点から株式が売られ、MSCI欧州インデックスは、同じく24日に前日比5.1%下落しました。

<英ポンドとユーロ(対米ドル)の推移>

期間:2015年12月31日～2016年6月24日、日次



(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

<MSCI欧州インデックス(現地通貨建て)の推移>

期間:2015年12月31日～2016年6月24日、日次



(出所)FactSetのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

3.ファンドの運用状況と今後の運用方針

(以下に、ファンドの運用権限の委託先であるパイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドによるコメントを掲載いたします。)

24日は朝から極度なリスクオフ環境となり、ほとんどの指標が大きく下落しました。主に英国内を対象とするビジネスモデルを持つ企業が最も打撃を受けましたが、市場が英国のEU離脱の長期的な悪影響を織り込んでいくにつれて、この環境はしばらく継続すると考えております。

一方、英ポンドの下落は英国外にも多様な収益源を持つ英国企業にとってはプラス要因となります。セクター別に見ると、英国における輸出企業として、生活必需品やヘルスケアセクターなどの銘柄がベンチマーク対比では堅調でした。

ファンドは直近、英国企業の株式を買い増し、英国企業の保有比率はベンチマーク並みとしましたが、保有銘柄の多くが多様な収入源を持つ国際的企業であり、それらの企業が英国市場からあげている収益は10%程度に過ぎません。

例えば、組入上位2位(2016年5月末現在)であるBritish American Tobacco(生活必需品セクター)は英国に本社を置いたタバコ企業グループ持株会社ですが、収益源は世界各国に分散しており、英ポンド安が好感され6月24日の株価は上昇しています(現地通貨ベース)。

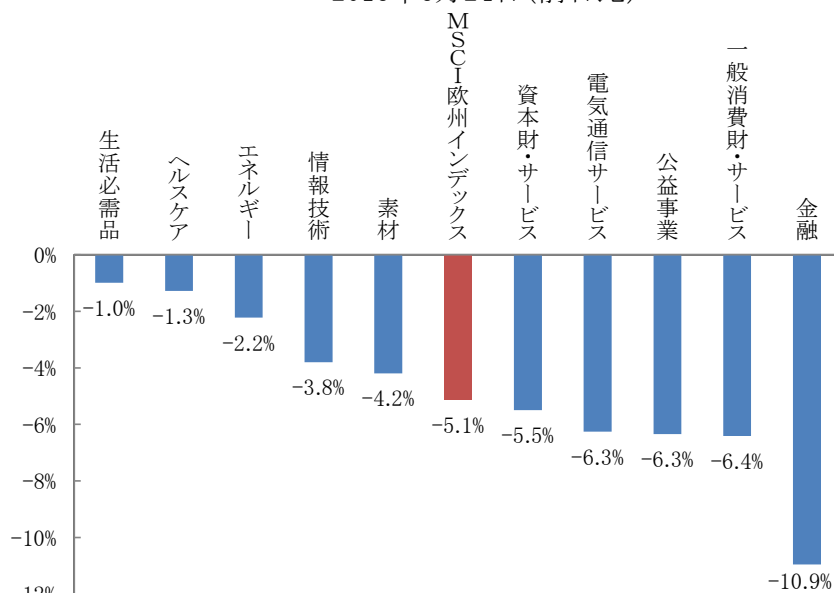
対して、英国やユーロ圏で活動する銀行など、国内での活動の比率が高いと考えられるセクターは、軟調でした。

今後の運用方針としては、以下の2点に注力いたします。

- ・英国のEU離脱の悪影響を大きく受けると考えられる企業の保有比率を引き下げること
- ・市場の混乱により割安となった優良銘柄へのポジションを増やすこと

引き続き、ボトムアップのファンダメンタルズ分析をベースとし、銘柄選択に重点を置いた運用を行なって参ります。

＜MSCI欧州インデックス(現地通貨建て)のセクター別騰落率＞
2016年6月24日(前日比)



(出所) FactSetのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

今後とも「野村ユーロ・トップ・カンパニー」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

＜当資料で使用した指数について＞

●MSCI欧州インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 欧州の株式(DR(預託証券)*1を含みます。)を実質的な主要投資対象*2とします。*3
 ※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 ※2 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
 ※3 ファンドは欧州企業の株式のほか、欧州において事業展開を行なっている欧州以外の株式等にも投資する場合があります。
- 株式への投資にあたっては、ボトムアップアプローチをベースに銘柄の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- 株式の実質組入比率は、高位(フルインベストメント)を基本とします。
- ファンドは、以下をベンチマークとします。

Aコース	MSCIヨーロッパ インデックス(円ヘッジベース)※1
Bコース	MSCIヨーロッパ インデックス(円換算ベース)※2

※1 「MSCIヨーロッパ インデックス(円ヘッジベース)」は、MSCI Europe Index(現地通貨ベース)をもとに、委託会社がヘッジコストを考慮して円換算したものです。
 ※2 「MSCIヨーロッパ インデックス(円換算ベース)」は、MSCI Europe Index(現地通貨ベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。

■ 指数の著作権等について ■

MSCI Europe Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

- ファンドは「野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、パイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成34年5月30日まで(平成19年3月28日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則5月および11月の30日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
 自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位
 ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
 ※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、「ダブリンの銀行」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2016年6月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.728%(税抜年1.6%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会:一般社団法人投資信託協会/
 一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎0120-753104
 (受付時間)営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村ユーロ・トップ・カンパニー <Aコース/Bコース>

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社阿波銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第1号	○			
株式会社ゆうちょ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第611号	○			
いよぎん証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。